

みず むす びん
水結便

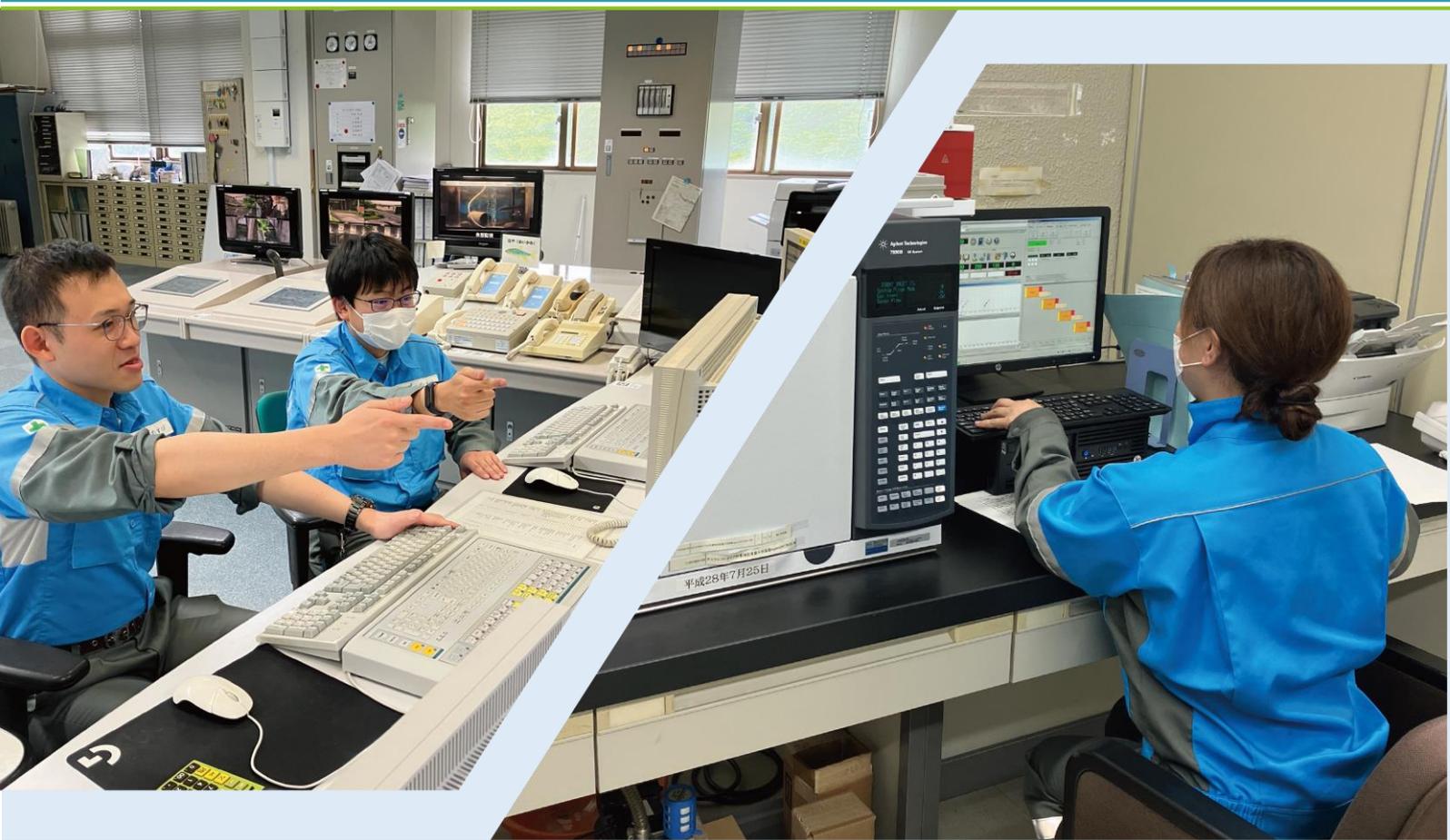
「みずむすびのみずづくり」
～水道編～



みずむすび

Vol.3

2023年6月発行



水道事業の責任感を胸に

宮城県上工下水一体官民運営事業（みやぎ型管理運営方式）の開始から1年が経ちました。当社の職員は一丸となって、安全・安心・安定的な水道水の供給と下水処理のために、本日も各浄水場や浄化センター等において、地道な努力を積み重ねて事業運営に取り組んでいます。

みずむすびの事業の柱の1つである「水道事業」においては、契約で定められた水質のもと、365日1秒たりとも断水することなく各市町村へ、そしてその先の県民の皆様へ水道水をお送りすることが求められています。県民の皆様の生活に欠かせない、そして飲み水に使用されるという点において、「水道事業」を安定的に継続していく責任の重さを、1年を振り返り改めて実感しています。

昨年度には、いくつかの事業運営上の課題がありましたが、概ね事業計画通りの運営が実現できました。公民双方の良い点を取り入れて信頼関係を深化させ、民間ならではの創意工夫も加速し、今年度以降も、引き続き安全・安心・安定的な運営を最優先に取り組んでまいります。

みやぎの水を守るため

事業運営開始から1年が経過しました。株式会社みずむすびマネジメントみやぎと株式会社みずむすびサービスみやぎは2社で力を合わせ、24時間体制でサービスの提供を行っています。今回は水道事業にスポットライトを当てて説明します。

1 水道事業のエリア

大崎広域水道用水供給事業

鳴瀬川（漆沢ダム）と吉田川（南川ダム）の2つの水系から取水し、それぞれの水系ごとに麓山浄水場と中峰浄水場で浄水処理を行っています。各浄水場でつくられた水道水は、送水管を通り、3市6町1村（計10市町村）の配水池まで届けられており、給水区域の給水量の約55%をまかなっています。残りの約45%は、市町村によって独自水源や他市からの分水が利用されています。一日の供給量は最大で約8万m³です。

大崎広域水道用水供給事業



中峰浄水場



麓山浄水場



南部山浄水場

仙南・仙塩広域水道用水供給事業

仙南・仙塩広域水道用水供給事業

七ヶ宿ダムを水源とし、南部山浄水場で浄水処理を行ったのち、8市9町（計17市町村）の配水池まで届けられ、給水区域の供給量の約35%をまかなっています。一日に供給できる最大水量は約28万m³です。浄水場から一番遠い松島町までは、水道水が届くまで3日間もかかります。



南部山浄水場

呼び水知識♪ 皆さんの元に水道水を直接届ける「水道事業」は、各市町村が運営しています。その一方で、それらの「水道事業」へ水道水を「卸売り」する事業を県等が運営しており「水道用水供給事業」といいます。

Pick up!!

仙台港多賀城地区緩衝緑地のネーミングライツ契約を締結

当社は、2023年3月15日付で宮城県と仙台港多賀城地区緩衝緑地におけるネーミングライツ契約を締結しました。本緩衝緑地は、当社が運営している仙塩浄化センターに隣接しています。

緩衝緑地の愛称は「多賀城みずむすび公園」としました。契約期間は2023年4月1日から2028年3月31日までの5年間です。当社は本契約により、多賀城みずむすび公園の魅力向上や地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。



5/27には公園の清掃活動を実施しました。



2 どのように水をきれいにしているの？

処理過程



管理棟（南部山浄水場）



沈殿池

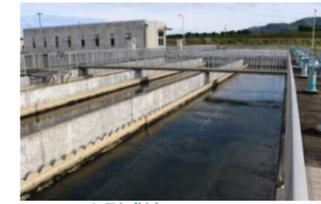


浄水池（地下）



着水井

浄水場に入ってくる原水の量を調整します。



フロック形成池

フロック形成池

薬品を注入し砂や濁りのかたまり（フロック）を作ります。



ろ過池

沈殿池

成長したフロックを沈殿させ、上澄みの水を取り除きます。

ろ過池

上澄水を砂と砂利の層でろ過し、ゴミや細菌を取り除きます。



浄水池

一定量の浄水を蓄えて、送水量の変動に対応します。

業務内容

保守点検

各設備の運転中に異音、振動などを確認する日常点検、機器を停止して簡易な設備を伴う定期点検、そして部品交換などをする精密点検等があります。さらに、突発的に発生する故障等への修繕対応も行います。



水質検査

水質試験室で様々な器具を使って、原水や浄水処理工程の各段階（主に着水井と浄水池）の水質を試験しています。また、浄水場では魚を飼育しており、その様子を観察することで水質異常の監視も行っています。



運転管理

水質・水量・ポンプ・弁など浄水場の中だけでなく、取水堰・取水口や市町村受水池までの流量・水圧などの状況を24時間体制でデータやカメラの映像を監視し、遠隔操作で調節しています。



☆ 活動紹介 ☆

1/25 第2回 宮城県企業局 経営審査委員会



委員10名へ上半期の事業運営を報告しました。上半期は概ね計画通りに進捗しましたが、著しい電力・燃料費の上昇等の課題に継続的に取り組んでいきます。

2/3 みずむすび紹介動画の公開

仙台放送のバラエティ番組『スゴ!ジョブ!』で放送された内容をもとに制作した、当社の紹介動画を、公式サイトにて公開しています。

4/1 新年度になり施設見学が本格化



社会科見学のために、多くの小学校が見学に訪れています。見学では、水がきれいになる過程を間近で詳しくお伝えします。見学のお問い合わせは公式サイトにて、受け付けています。

6/9 県との合同防災訓練



震度6弱の地震発生を想定して、訓練を実施しました。結果を活かし今後BCP（事業継続計画）等を改善していきます。



テクテク コーナー

テクニカルな用語を
みずむすびメンバーに
聞きに行きました。

「水質管理」って、何をするの？

安全で安心な水道水を供給するために、水道法では水道事業者による水質検査の実施が義務付けられています。「水質管理」とは、河川水などの原水状態を把握することや、私たちが作った水道水が定められた基準を満たしているかを確認することです。県民の皆様の“飲み水”となるため、県の水質検査計画を引継ぎ、良質な水質を維持し続けることに努めています。

水質管理で特に重要と考えられる消毒副生成物（トリハロメタン等）や「水のおいしさ」に影響する項目等に関しては、県の要求基準より厳しい独自の水質管理目標値を設定しています。水質分析の結果が管理目標値に近い場合には、原水の監視を強化して、分析頻度を増やしたり、運転班と連携して運転操作を調整したりしています。

当社が実施した水質分析の結果は、ホームページでも公開していますので、ご興味のある方は是非確認してみてくださいと思います。



(株)みずむすび
サービスみやぎ
麓山浄水場 水質分析班
責任者 吉田敦司さん

「水道水の安全・安心のために毎日検査を頑張っています!!趣味はスノーボードで冬が待ち遠しいです!!」



あなたにむすびたい情報をお届け！

MUSUBU

今回は、南部山浄水場と麓山浄水場から、現場の様子をお届けします！

南部山浄水場の水質担当を紹介します。5名の水質担当が水質検査を行い、安全で安心な水を確認して皆様に提供しています。夏季に水温が上昇すると、原水には水にカビの臭いをつける、植物プランクトンが大量発生しま



す。数値にはならない臭いを官能検査で毎日嗅ぎ分けて、安全な水をお届けしています。

麓山浄水場は、運転や水質、保守班がコミュニケーションをとり、協力し業務を行っています。カビ臭原因物質の発生時期は、ダム等の水質状況に加えて、降雨による河川の状況変化にも応じて水質検査を行い、各市町村へ安全・安心な水道水を届けることを心がけています。



--- 発行元 ---



株式会社みずむすびマネジメントみやぎ
株式会社みずむすびサービスみやぎ

〒980-0933
宮城県仙台市青葉区立町27番21号
TEL. 022-208-8770

ホームページで積極的に情報発信中！
<https://www.mizumusubi.co.jp/>

みずむすび
ホームページ



みずフェス
特設サイト

